

菅野 唯 in New Zealand

I'm sorry that reply is late...I don't realize yet that she died... I wanted to see her... Anyway,It was a great shock to hear of her death.

I met her when I was a junior high school student. she didn't teach only English but also a lot of things such as how to get boys and how to be positive etc...

I clearly remember her first impression. Just I was favorably impressed by her !!!! she was quite friendly so I could talk with her easily and she always guided me in the choice of my life.

I respect her as I think she is a great person near to perfection !!!!

I can't forget her forever. she will always remain in my memory.

I want to say thank you for teaching everything to her !!!!

I'm sorry Michi... I can't write a lot of sentences in English and also Japanese... Is it enough ?? I don't think so but... I'm so sorry...

Thank you for telling me about her death.

You cared me I think... Thank you Michi !!!!

アンジェラの思い出 Ruiko

私がアンジェラと出会ったのは15歳の時です。アンジェラとの思い出はいっぱいあります。一番の思い出はアンジェラの通っている大学の文化祭に行った事です。その日はアンジェラとの個人レッスンの日でレッスンの時間まで文化祭を楽しみました。その時にアンジェラは私に大切な人(恋人)を紹介してくれました。文化祭が終わった後、3人でいろんな話しをしてたくさん笑いました。今でも心に残ってる事は、アンジェラの笑っている姿(笑顔)です。あの笑顔には何度も励まされました。感謝しています！他にも思い出はあります。アンジェラの個人レッスンではケンカばかりしていました。いつも謝るのは私の方でした。でも本当はアンジェラに憧れていました。私が憧れている事は多分アンジェラは知らないと思います。それから、アンジェラに言いたかった言葉があります。「ありがとう」「ごめんなさい」あの頃は困らせてた事、励まされた事がたくさんあります。レッスンの時優しく丁寧に英語を教えてくださいましてありがとうございます。たくさん心配や迷惑かけてごめんなさい。アンジェラ笑顔や言葉には救われました。本当にありがとうございます。

アンジェラの追悼文 篠遠恵美

アンジェラに初めて会った時、凄く綺麗で驚いたのを覚えています！いろんな話をしたけれど、つねに自分が笑っていた事を思い出します。ずっと会ってなかったのもっと話をしたかった。今の自分でもっとちゃんと話をしたかった。メールをちゃんと返していればよかった。本当に綺麗で、自分から見て完璧な人で、でもたまにぼけてたりするかわいなお姉さんでした。大好きです！

苗加野乃

アンジェラは出身高校が同じなので私の大先輩になります。彼女はいつも前向きなアドバイスをくれて、彼女自身も色々な事に前向きに挑戦していました。彼女が言った「何にでも挑戦できるって凄いいことなんだよ」という言葉はとても印象的で頭にのこっています。この言葉を聞いて、改めて私が非常に恵まれた立場にいること実感し、前向きな気持ちになりました。そして、今の恵まれた状態に慣れすぎていた自分が恥ずかしいとも思いました。この事に上の一言で気付かせてくれたアンジェラにはとても感謝しています。それだけでなく、様々な事に関して説得力のあるアドバイスをいくつもしてくれました。私は自分の事で精一杯の人間なので、彼女が私の問題について一緒に真剣に悩み、解決しようとしてくれた事がとてもうれしかったです。私はアンジェラにアドバイスは出来なかったけれど、アンジェラ言葉は絶対に忘れずに前向きに何にでも挑戦していこうと思っています。

アンジェラとの思い出 倭人年江

週一回、一時間だけの個人レッスンで、そのときだけ英語を話すというきわめて能率の悪い生徒だったが、いろいろな勉強法にチャレンジさせてくれた。レッスン内容の中で好きだったものは音楽の聞き取り。彼女のお気に入りの歌をよく聴かせてもらった。歌のリズムをよく聞き取って、()になった単語をピシャッと聞き取れたときが快感で、一度納得すると今まで聞こえなかった言葉がきちんと聞こえるのが不思議で、よくリクエストをした。もう一つ、娘の稼ぎ先のママさんがとても筆メメな人で、旅先からはがきや、折に触れての手紙をよくよこしてくるので、その返事の文章をあーだ、こうだと言って二人で考えるのがとっても楽しかった。説明する単語を探そうとして、四苦八苦している私に、“こういう言い方でいいのヨ”と言って、やさしい言い回しのフレーズを言ってもらって“なーんだ、それでいいんだ！！”とストンと言葉が頭に入ることが多かった。何回も手紙を書いているので、同じ言いまわしや単語は使わないようにして、“喜ぶ”ということでも、たくさん人の言葉を探し、少しずつグレードアップしていくようにとあれこれ考えているときの顔つきがとってもチャームで好きだった。私も教員で、彼女もたくさん悩んでいる子どもと接することが多いので、その話題になると二人とも底なしで、いつまでも話していて時の経つのも忘れるほどだった。あの濃密な時間をもう彼女と一緒に過ごせないと思うと本当に切ない。年の差があっても、同じ切り口、同じ目線で語り合えることのできた若い友を失って大きな喪失感が心の底に有るのが、いつもキラキラ輝いている姿をレッスンの時にはたっぷり見せてもらったので、その思い出を大切にしていこうと思っている。特にボランティア活動については彼女の自然体を受け継いでいたらなあと考えている。



世界最大規模のニュース専門局の本拠地CNNセンターを取材



島内恵子

アンジェラのご両親から、アンジェラが書いた詩が二枚同封された手紙がきて、その詩を読んだときに、アンジェラの優しさが、優しくて、だから悲しくてしばらくその詩を手離すことができませんでした。あたしはアンジェラに、たったの二回しか会ったことがありません。もっと会いたかったな、って思う。でもアンジェラに会えただけ、すごく幸せだったな、と思う。アンジェラにもきっと色々な悩みがあって、色々なことがあったのだと思います。でもあたしの目にうつるアンジェラは、いつも笑顔でいつも優しくいつも誰かに囲まれていてそんなアンジェラに、いつもあたしは憧れていました。今も、その気持ちは変わりません。少しでもアンジェラの優しさに近づけるようなひとになりたい。それがアンジェラを忘れないことだとも思う。もちろん忘れることなんてできないけれど。アンジェラのように、優しさをいろんな人にあげられるようなひとになれるよう。アンジェラさんのご冥福を心からお祈りします。